

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和7年10月3日

事業者名: 桂川電工株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	・ 施工現場から排出される廃棄物の確実な分別により、再生可能資源のリサイクルを促し循環型社会に貢献します。 ・ 会社周辺の除草作業や環境整備を実施しております。 ・ 国道41号の清掃奉仕作業に参加します。		⑪住み続けられるまちづくりを, ⑫つくる責任 つかう責任	・ 分別ボックスや専用棚ごとに写真付きの見やすい掲示を行っております。分別後の処分には一般廃棄物、産業廃棄物処分業者へ処分を委託しマニフェストによる管理を行っております。 ・ 国道41号の清掃奉仕作業を、令和7年8月29日実施しました。	指標	・ 地域、会社周辺の清掃活動の年間実施回数。
					目標	令和8年度実施回数 3回
社会	・ 個人の成長や仕事に対するモチベーションの維持や向上に対しての支援と評価の実施。 ・ 男性の育児休業取得のための業務体制の整備。 ・ 中学生、高校生のための職場体験や会社見学を実施し、若者の地域定着のための広報活動に取り組めます。		⑤ジェンダー平等を実現しよう, ⑧働きがいも経済成長も	・ 資格取得支援制度規程による教材や資格取得費用の支援及び給与への資格手当の上乗せを実施。豊富な知識と経験から民間、公共事業工事を受注しております。 ・ 令和7年度賃金引上げ3%以上を実施。 ・ 中学生の職場体験2名、高校生の会社見学1名。 ・ R7年9月現在、男性の育児休業取得者2名。	指標	・ 現場技術社員の、第一種電気工事士資格取得率。 ・ 中学生、高校生の職場体験、会社見学の受入れ人数。
					目標	・ 入社後5年経過の、現場技術社員の第一種電気工事士資格取得率100%。 ・ 中学生、高校生の職場体験、会社見学の受入れ人数 年1名以上。
経済	・ 勤怠アプリを導入し、勤怠時間のデータ管理を実施しました。 勤怠状況を可視化し、社内全体の業務平準化、業績改善に取り組んでおります。		⑨産業と技術革新の基盤をつくろう	・ 残業時間削減のため、勤怠状況を把握し業務配分、業務効率化の改善を行いました。 ・ 残業時間の管理も容易となり、給与計算業務も大幅に効率化されました。	指標	・ 時間外労働の削減率。
					目標	・ 令和8年の時間外労働を 令和7年対比20%削減を目指す。
ガバナンス	チェック					
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 ＜具体的な内容を記載＞ ・ 社内掲示、社内メールにて取組み実施状況を共有。 ・ 毎週月曜日の全体会議のなかで取組状況を確認、報告。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 会社ホームページ http://k-denkou.com/company/ の会社案内に記載。				